

盛装美人は 投身自殺でなく

潜伏中の情夫自白

私が殺したのです……

石城郡江名町綱取町に引き揚げられた盛装美人の溺死体は東京府吾嬬町字請地セロイド原料職工谷由次郎の妻よし(三六)であり同人は情夫の

石城郡内郷村大字宮警城炭坑坑夫長屋池田政秀方赤松潔(三三)と現金百廿三圓を携帶脱走し來つたものである事判明した旨は昨報の如くであるが情夫の潔は獨り生き残つて前記池田方に潜伏しあり同人の父安兵衛が

綴局か ら吾嬬町居住のよしの弟に當て、發信

人妻およしが…… 情夫に殺さるゝ迄

絞殺の後棄てらる

心中をし損ねて

即ち潔の自白する所に依れば兩人は去る三日現金百廿三圓を携帶脱走し一先づ南千住の附近に世帯を持ち

諸道具 等も買ひ込んだが金は益々減るばかりである爲め何んとか身の振り方を定めんと今度は買ひ込んだ諸道具を賣り拂つて路金を作り松島見物と洒落込み殆んど一文無と同様の身となつた爲め愈々情死の決意を固め江名濱綱取町から兩名手に手を取つて

飛び込 んだが淺瀬の爲めに死に切れず海岸にはへ上り他に自殺の方法を求め事になつた爲め潔は所持して居た手拭をよしの首に巻きつけ絞殺しこと切れたよしの屍体を海中に投げ己れは鐵道往生を遂げんとしたが死に遅れた身の急に死ぬのが

空恐ろしくなり前記警炭坑夫長屋池田方に逃げ込み潜伏して居たのである

よしの屍体を 掘り起して

藤沼醫師解剖

情夫に絞殺されたよしの屍体は小名濱町にて假り埋葬

平署が自動車の 事故防止に腐心

定員外乗車や無免許運転を 取締りを厳にする

平町を中通りに自動車の交通網が最近非常に發達し隨つて自動車に依る交通事故が非常に多いので平署では

嚴重取締 ることに なつたが最近頻發した自動車の交通事故を見ると定員の人員を乗車せしめたり規定外の速力を出したり無免許の者が運転したりしてゐるものばかりで、何れも取締規則に違反してゐる事が明らかになつた、殊に自動車營業間の

自由競争 が値段の點から速力の點にまで及び強いてはお互同志が妨害する意思となつて來て事故を起しこ安くなる場合が多く

に附して置いた爲め本日遠藤豫審判事及び窪田検事は同地に出張屍体を掘り起し藤沼醫師執刀解剖に附した

長の出納紛亂その他の失政をあげて彈劾せんと策動してゐるので今後町政は一層紛きうするものと見られてゐる

知事から謝狀 平町縣共濟委員植竹源太郎、栗山泰音、伊坂員正の三氏は任期を終へ委員を解かれたが十六日伊東知事から感謝狀を贈られた

平庭球猛練習 平町平庭球クラブ並に警中庭球部では来る十一日から一週間東都における一流選手鐵道省の戸田、三井組阿部、奥津組をコーチとして迎へ警中コートで猛練習をなすことになつた

耳の兎 青訓生九里の道を自轉車で 九里の道を缺かさず訓練所の授業を受けては自轉車で夜半に歸るを常とせる感すべき青年——それは高知縣香美郡在所村永野小松菊太郎方の土工弟子中西頼朝君で昨年訓練所が出來て以來入所したもので同所のほめものとなつてゐる



家庭の 卵殻の利用法

卵殻の利用法

卵の殻の利用法の中一寸變つたものを二三紹介すれば

コーヒーをわかす時鶏卵の殻をつかみつぶして入れる

救世軍平小隊

家庭團組織

金光中校講演

救世軍平小隊では十八日午後七時半から家庭團の發團式を舉行するが家庭團書記官金光中校の講演もある筈で一般聴講者も歓迎すると

秋繭出廻る

夏繭より上値

平町地方の秋蠶は愈々早物の出廻りを見始め本月二十五六日が最盛期に至る見込であると言ふが昨今出廻るものは夏繭と異なり天候温

東京相撲

西の海宮城山の一行

平町の好角有志連は目下奥羽地方を巡業中なる横綱西の海、宮城山一行を平町に招き來月初旬相撲興行を行はんと奔走中である

平局に於ける 電話架設決定

本日抽籤を執行

うっかりすると失格する

平郵便局に於ける本年度架設電話の抽籤は本日午前平町役場に於いて執行され申込の順位に依る優先架設及び當籤者左記の如くである

▲優先受理、研町佐々木喜平、三丁目柏原幸次郎、四丁目鈴木長三郎、新川町高野三郎助、三丁目佐々木俊男、田町小齊五郎、二丁目大平徳兵衛、白銀町加藤政久、新川町大内吉太郎、田町中ハナ、立町齊藤繁藏、一丁目比

佐六平、南町河田梅吉、四丁目星野庸治、二丁目櫻井卯三郎、白銀町水野龜太郎、才捷小路吉田五平、七丁目谷川保太郎

▲抽籤當選、仲間町小宅喜久治、二丁目小松崎善四郎、三丁目篠原留吉、南町佐藤巖、同吉川久太郎、十五丁目久保田六五郎、田町渡邊ミネ、五丁目鈴木一郎、田町宇佐美友二郎、七丁目渡邊留三郎、二丁目皆川新一、長橋町内信二郎、南町芹澤嘉彦、田町海野成平、紺屋町高橋武、白銀町菊

救世軍平小隊

家庭團組織

金光中校講演

救世軍平小隊では十八日午後七時半から家庭團の發團式を舉行するが家庭團書記官金光中校の講演もある筈で一般聴講者も歓迎すると

秋繭出廻る

夏繭より上値

平町地方の秋蠶は愈々早物の出廻りを見始め本月二十五六日が最盛期に至る見込であると言ふが昨今出廻るものは夏繭と異なり天候温

東京相撲

西の海宮城山の一行

平町の好角有志連は目下奥羽地方を巡業中なる横綱西の海、宮城山一行を平町に招き來月初旬相撲興行を行はんと奔走中である